

まえがき

本書は中国語文法の参考書であるが、私自身の大学での授業内容をそのまま文字にしたような形式を採っている。それはまた、中国語初級学習者が些細なことで壁にぶつかり、挫折してゆくのを何度も目の当たりにし、どういう授業内容にすれば彼らが発音・文法その他を理解するのだろうかかと10年近く考えてきた結果でもある。

項目ごとのページ数や説明の手順などには統一感がないかもしれないが、なるべく学習者の立場に立って考えるという方針であるがゆえ、発音（ピンイン）については初心者にとって読みやすい所と読みにくい所を区別したり（「ピンイン読解法」はその典型である）、ある文法については日本語と比較してたとえ話としたり、また他の文法については英語を基礎知識として説明したり、それぞれに工夫を凝らした。文法項目をどこまで盛り込むかについては、ほぼ初級前半（中検準4級程度）までにとどめた。この部分が中国語の基礎知識として最も重要であり、かつここを乗り越えればひとまず自信がつくであろうと判断したためである。

説明の中にはあまりに簡潔にしすぎたきらいもあるとは思いますが、最近の語学学習者の傾向として（特に大学生に）文法に対する苦手意識が根強いことに鑑み、筆者が常日頃から心がけている「難しいことを易しく伝える」という信念のもとに書いている部分があることを御容赦願いたい。

読者においては、最初から読み進めるもよし、疑問のある点をさがして個々に読んでいくもよし、とにかく発音・文法理解のヒントとして活用して頂きたいと思う。

本書の作成にあたり、金星堂の川井義大氏には長期間にわたって緻密な作業をいとわず引き受けて頂いた。ここに感謝申し上げる次第である。

永井鉄郎



発音編 2

文法編

1	わたしとあなたと彼・彼女。 人称代名詞	18
2	日本人は親切！日本文化はかわいい！…と海外で評判。 形容詞述語文	20
3	君は君だ。僕は君じゃない。“是”の文	23
	補足1 漢字が肝心！（簡体字と繁体字）	26
4	こそあど。でもひとつ減る。 指示代名詞	30
5	これ、なーんだ。 疑問詞(1)と疑問文	34
6	お前の物は俺の物…？ “的”の用法	37
	補足2 簡体字は簡単ではない…（簡体字を書くときの注意）	40
7	君「を」愛する、君「が」好き。 動詞述語文	44
8	「好きよ！」～「俺も！」 “也”と“都”	47
9	あれー、彼女は？ “～呢”の用法	51
	補足3 名を名乗れ！…と言われなくても。（氏名の言い方）	54
10	「する」か「しない」か、それが問題。 反復疑問文	58
11	感情は文の最後が大事。 語気助詞（吗 吧 呢）のまとめ	61
12	1、2、3、よろしく！ 数字（1～99）の言い方	65
	補足4 電話番号教えて！…と言われたら。（その他の数字）	68
13	今日は渋谷で5時…？ 時刻の言い方	70
14	月・火・水・木・金曜日、さあ週末！ 月・日・曜日の言い方と名詞述語文	73
15	2月14日に約束する！ 時刻と語順	76
	補足5 明日のことは明日考えよう…？…（今日、明日などの言い方）	79
16	君の前、川が流れる… 指示代名詞・方位詞（場所）	82
17	この地球にはルールがある。“有”と“在”	85
18	おひとついかが？一杯どうぞ！ 量詞	89
	補足6 上には上がいるもので…（～の（上）に…）	94
19	ねえねえ何しに行く？何で行く？ 連動文	98
20	この服かわいいー！とこれかわいいー！ この・あの・どの+量詞	102

21	友達 100 人、バラ百万本 100 以上の数 ……………	105
	補足 7 自転車て帰宅？電車て帰宅？…（連動文、自転車などの場合） ……………	108
22	仕事とわたし、どっちをとるの？？ 選択疑問文 ……………	112
23	僕は君に伝えたかった… 二重目的語 ……………	115
24	なんでぶつんだよー！ 疑問詞(2) ……………	118
	補足 8 疑問文の疑問を解決します！…（疑問文の種類） ……………	122
25	なまら・ごつ・チョー・鬼・わっせ… 程度を表す副詞など ……………	126
26	色気より食い気？食い気より色気？ 比較文 ……………	130
27	いくつ、なんさい、おいくつ。 年齢のいいかた ……………	134
	補足 9 あと少し…、言いたいことが。…（“一点/ yidiǎnr” その他） ……………	137
28	どこデ、だれト、デート？ 前置詞(1) ……………	140
29	マイナスからスタート、どこまで行ける？ 前置詞(2) ……………	145
30	明日、君にメールしようかな。勇氣出して。 前置詞(3) ……………	149
	補足 10 英語と同じくらい難しい…？…（比較のもうひとつの言い方） ……………	154
31	遊びたい、たい、たい。。。キボンヌ色々 助動詞(1) ……………	158
32	知らねばならない使い方。 助動詞(2) ……………	162
33	できるキャラって、いいな… 助動詞(3) ……………	166
	補足 11 ムードのある店でお酒が飲みたい…のような文は？（助動詞を使った長い文） ……………	171
34	勉強の準備は完了？ 完了の“了 le” ……………	174
35	バトルの時間になりました。 変化の“了 le” ……………	178
36	ララララ…のまとめ。“了 le” のまとめと補足 ……………	183
	補足 12 「ラ」の話、まだ続く…。〈“了 le” を使った日常表現・“了 le” を使わない過去形〉 ……………	187
37	食事してる、あくびしてる、夢を見てる… 進行形の“在 zài” ……………	190
38	メガネをかけていると…萌える？ 持続と付帯状況の“着 zhe” ……………	193
39	経験が物を言う。 経験と動作の回数“过 guo” ……………	197
	補足 13 「いつ」と「どのくらい」…〈時点、そして時間の量〉 ……………	201
40	日曜日は 12 時間爆睡!! 語順のまとめ（時点と時量と数量） ……………	204
41	いつも、ずっと、いっしょに… 語順のまとめ（副詞） ……………	208
42	3 番ホーム 3 両目に毎朝乗る（の）人、気になる…。 連体修飾の“的 de” ……………	212
	補足 14 あいさつはしっかり、ね。…〈あいさつ言葉と助動詞など〉 ……………	217

43	強く強く、心に刻みたいときは。“是～的”構文（強調文）	220
44	この本、もうすぐ終わりそう。“要～了”の表現	225
45	ifで始まらない文もある… 接続詞	228
	補足15 伝えるって難しいね…。〈人の感情は無限大、そして言語も〉	232
46	中国語を日本語に訳すには。	234
47	日本語を中国語に訳すには。	237
48	中国語が上達するには。	240

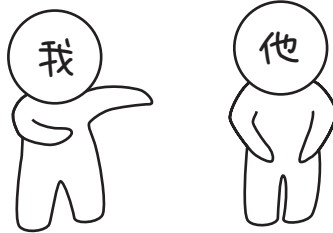
チャレンジ 360 の解答	245
----------------------	-----

日本語索引	255
--------------	-----

中国語索引	257
--------------	-----

1 ~ 3

この章では、「わたし」「あなた」など（人称）、「おいしい」「親切だ」など（形容詞）、そして「○○は△△です」という言い方を説明していきます。どれも日常最もよく使う基本的なルールですが、ここの用法でつまずいたために、あとが続かなくなる学習者もいるようです。



1 人称代名詞 わたしとあなたと彼・彼女

CD-19

人称、という語は英語の授業でも使っていましたね。つまり、

- 第一人称=わたし
- 第二人称=あなた
- 第三人称=彼・彼女

ということで、中国語にももちろん、これらは存在します。そういう語は「人称代名詞」と呼びます。人称代名詞の表は次のとおり。

	第一人称	第二人称	第三人称
単数	我 wǒ わたし	你 nǐ あなた 您 nín (尊敬語)	他 tā 彼 她 tā 彼女
複数	我们 wǒmen わたしたち (咱们 zánmen)	你们 nǐmen あなたたち	他们 tāmen 彼ら 她们 tāmen 彼女ら

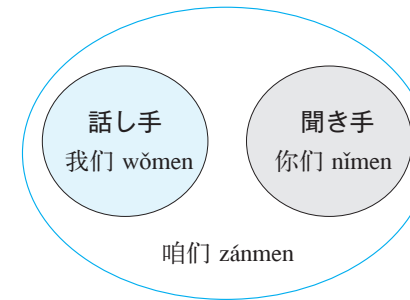
さて、見てわかるとおり、**複数形には“们 men”という語をつければOK**。英語と違って、Iとweのように全く別の単語にはなりません。また、“you”が単数複数とも同じ、ということもなく、ちゃんと“你们 nǐmen”（あなたたち）という語があります。

また、「あなた」には普通の言い方“你 nǐ”と、相手を尊敬した言い方“您 nín”があります。先生や目上の人にはまず“您 nín”を使った方がいいでしょう。“你们 nǐmen”には尊敬語はありません。

一方、「わたしたち」には、“咱们 zánmen”という語もあります。これは、話し手と聞き手を両方含むという意味の「わたしたち」。ただ、地方によっては“咱们 zánmen”は使わないこともあります。また、正式なスピーチなどでは使わない傾向があります。つまり、下のように“我们 wǒmen”一語で済ませる地域と、“我们 wǒmen”“咱们 zánmen”二語使う地域があるということです。

(1) 我们 wǒmen →いつでも「私たち」は
我们 wǒmen で表す

(2)



→話し手（自分側）のみ表すときは 我们 wǒmen、聞き手（相手）も含めるときは咱们 zánmen

区別がすぐには頭に入らないというひとは、(1)の方で覚えても構いません。

便利なことといえば、彼／彼女は発音は“他 tā／她 tā”で同じです。字は違いますが、“他”→彼、“她”→彼女。ですから「あんた、誰と一緒にだったの？」・娘「うーん。tāと一緒に」…という逃げ道は日本では残念ながら無理です。

ついでに言うと、表には掲げませんでした、「それ」「它 tā」・「それら」「它们 tāmen」という語もあります。人を指す物ではありませんが、これも字が違って同じ発音です。英語でも、「彼ら」「彼女ら」「それら」は全て they でしたね。

チャレンジ！ 360

次の語を中国語で言ってみましょう。頭に浮かべるだけでなく、発音しましょう。

- | | | |
|----------|------------|------------|
| 1. 彼 | 2. わたしたち | 3. あなた（普通） |
| 4. 彼女たち | 5. あなた（尊称） | 6. 彼ら |
| 7. あなたたち | 8. 彼女 | 9. わたし |

2 形容詞述語文 日本人は親切！ 日本文化はかわいい！ …と海外で評判。CD-20

いよいよ本格的な文法の説明に入ります。

その前に、ひとつ確認しておきます。「主語」と「述語」。

「主語」はもちろん、「だれが」に当たる物。では、「述語」は？ それ以外の、後ろの方です。「わたしは／忙しい」「彼が／来た」なら「わたし」「彼」を主語といい、「忙しい」「来た」の方を述語といいます。

主語	+	述語	。
わたしは		忙しい。	
彼が		来た。	

もうひとつ確認します。「形容詞」とは、ものの様子を表す語。おおざっぱにいうと、日本語では「～い」「～くない」と使うのが形容詞です。ほかにも「～な」「～じゃない」として使う語も、中国語では形容詞として扱います。迷ったときは教科書や辞書に【形】などの印がついていますから、よく見ましょう。

あげればキリがないのですが、たとえば、

好 hǎo	よい	好吃 hǎochī	おいしい
忙 máng	いそがしい	漂亮 piàoliang	美しい
帅 shuài	かっこいい	热情 rèqíng	親切的な
难 nán	むずかしい	可愛 kě ài	かわいい

…などの形容詞を述語に用いる文、つまり「わたしは忙しい」のような文を形容詞述語文といいます。では、前課1. の人称代名詞を主語にし、形容詞を述語にしてみます。

我很忙。	Wǒ hěn máng.	わたしはいそがしい。(很 hěn = とても)
我不忙。	Wǒ bù máng.	わたしはいそがしくない。

你忙吗？ Nǐ máng ma? あなたはいそがしいですか。

基本文はこれだけです。“很 hěn” (とても)、“不 bù” (～ない)、“吗 ma” (～か) が新しい単語。が、上の文、よく見ると日本語が変。何が変かというところ“很 hěn”を「とても」と訳していない！

実はこの“很 hěn”は強調して発音しない限り、「とても」の意味を持ちません。文を安定させるために置いただけなんです。意味が「とても」なのに、「とても」の意味をなさない…なら、「とても」の意味を本気で表したいときはどうするのか、それについては「25. 程度を表す副詞など」で説明します。

さて、日本語に訳さないくらいなら、“很 hěn”なんて使わなくてもよいのか…？ そうとも言えます。ただし、使わないと意味合いが少し違ってきます。

我忙，他不忙。	Wǒ máng, tā bù máng.
わたしはいそがしい、(でも) 彼はいそがしくない。	

というように、前後で二つの物を比べているようなとき、つまり、対比のニュアンスとして使うときは“很”をつけません。「君、今日はきれいだね」「何よ、今日だけ？」というふうには「は」に力を入れた感じですね。つまり、下のようを考えましょう。

形容詞述語文のつくり方…

肯定文 主語 + “很 hěn” + 形容詞。
～は …い。

否定文 主語 + “不 bù” + 形容詞。
～は …くない。

疑問文 主語 + 形容詞 + “吗 ma”?
～は …いですか。

(対比) 主語 + 形容詞, □□□。
～は… いけど、□□□。

というぐあい。他の形容詞も色々使ってみましょう。

你好吗?	Nǐ hǎo ma?	あなたはよい（※元気という意味）ですか。
我很好。	Wǒ hěn hǎo.	わたしは元気です。
她很漂亮。	Tā hěn piàoliang.	彼女は美しい。
他不帅。	Tā bú shuài.	彼はかっこよくない。
你们很热情。	Nǐmen hěn rèqíng.	あなたたちは親切です。
她可爱，我不可爱。	Tā kěài, wǒ bù kěài.	彼女は可愛いけど、わたしは可愛くない。

あ、“你好吗？Nǐ hǎo ma?” ってどっかで聞いたかも…？ そう、よく似ていますが“你好。Nǐ hǎo.”は「こんにちは」ですね。「こんにちは」も「元気ですか」もあいさつとして使います。“你好。Nǐ hǎo.”はあいさつの慣用句としてこのまま“很”をつけずに使います。

さて、上の文では“帅 shuài”の前で“不 bù”（～ない）が“不 bú”になっていますが、後ろに4声の単語があったら、“不 bú”と第2声で発音することになっています。

チャレンジ！ 360

次の語を中国語で言ってみましょう。頭に浮かべるだけでなく、発音しましょう。

- あなたは忙しいですか。
- 私はいそがしくありません。
- 彼女は親切ですか。
- 彼はかっこいい。
- あなたは親切です。
- 彼は忙しくない、わたしは忙しい。

3 “是”の文 君は君だ。僕は君じゃない。

「わたしは〇〇です。」と自己紹介するにも大切な文を学びましょう。ここで使うのは“是 shì”です。名詞Aと名詞Bの間に入れるだけですから簡単。ちなみに「名詞」とは「わたし」「りんご」「鉛筆」「メール」「チョコパフェ」「秋葉原」「日本」…などのように、物の名前を表すもののことです。

つまり、

肯定文： A 是 shì B 。 AはBです。
否定文： A 不是 búshì B 。 AはBではありません。
疑問文： A 是 shì B ma? AはBですか。

という構文で覚えればOK。実際にA・Bに名詞を入れてみましょう。

我是日本人。	Wǒ shì Rìběnrén.	私は日本人です。
我不是中国人。	Wǒ búshì Zhōngguó rén.	私は中国人ではありません。
你是中国人吗？	Nǐ shì Zhōngguó rén ma?	あなたは中国人ですか。

ちなみに「日本」「秋葉原」「古川」「鈴木」…など、国名・地名・人名の場合は、名詞の中でも特に「固有名詞」といいますが、この固有名詞のときはピンインを大文字で書き始めることになっています。

一見すると“是 shì”は英語のbe動詞に見えますか？ am, is, areのような…。でも、“是 shì”は主語が誰であっても変化しません。

他是中国人。	Tā shì Zhōngguó rén.	彼は中国人です。
我们是日本人。	Wǒmen shì Rìběnrén.	わたしたちは日本人です。
她们是台湾人。	Tāmen shì Táiwānrén.	彼女たちは台湾人です。

もうひとつ、違いがあります。英語ではbe動詞のあとには名詞でも形容詞でもよいわけですが、

She is Japanese. 彼女は日本人です。

She is beautiful. 彼女は美しい。

これとは違って中国語の“是 shì”のあとは名詞のみ！ ですから「彼女は美しい」と言うつもりで

×她是漂亮。

と言っではいけません。“漂亮 piàoliang”は形容詞だから！ 正しくは何と
言うんですって？ 前の課でやったとおり、そうそう、

○她很漂亮。 Tā hěn piàoliang. (“很” 忘れずに、ね)

と言うのでした。「美しい」という、せっかくのほめ言葉ですから、台無しに
しないように。

これは否定文も疑問文も同じことです。

×她不是漂亮。

×她是漂亮吗？

どちらも言えません。名詞と形容詞との違い、大丈夫でしょうか？

- ・物の名前を表すのが「名詞」(= “是” のあとに来てよい)。
- ・物の様子を表すのが「形容詞」(= “是” のあとに来てはいけない！)

ですよ！ 英語につられてうっかりミスしてはいけません。

さて、“是”をつけるか“很”をつけるかに注意して練習問題。

チャレンジ！ 360

次の語を中国語で言ってみましょう。頭に浮かべるだけでなく、発音しましょう。

1. 彼は日本人です。
2. 彼は親切です。
3. 私は忙しいです。
4. あなたは台湾人ですか。
5. あなたは忙しいですか。
6. 私は忙しくない。
7. 彼女は親切じゃない。
8. 彼は中国人じゃありません。

中国語は漢字を使っているから楽だー！ と思って選択した人も多いかと思いますが、なかなかそうはいきません。特に中国では漢字を略して学びやすくするという目的で「簡体字」というのを使っていて、これが日本語で使っている漢字とかなり違っているのです。

あげればキリがないのですが…、たとえば。

〈簡体字〉	〈日本の常用漢字〉
华	華
书	書
讲	講
汉	漢

…などなど、一見してわからないものが多いのです。これらは一字一字、日本語の漢字を思い浮かべながら覚えていくしかありません。また、違っていても、その違いが非常にわずかなので、見分けがつきにくい物もあります。例を挙げれば、

〈簡体字〉	〈日本の常用漢字〉
滑	滑
决	決
画	画

…どうでしょう。違いはわかりますか。曲げ方が逆だったり、点のあるなしだったり、微妙な差なのですが、それでもちゃんと書いて覚えてください。

一方、台湾では「繁体字」と言って、旧漢字を使っていますので、これも覚え方がいでしょう。旧漢字…って？…、と思った人は、皆さんの周囲にも齋籐（齋藤）、長澤（長沢）、榮倉（栄倉）のように、名字の漢字が2種類あることっ

てよくありますよね。難しい方が旧漢字です。では、もういちど、簡体字～日本の常用漢字～繁体字を並べてみましょう。

〈中国の簡体字〉	〈日本の常用漢字〉	〈台湾の繁体字〉
讲	講	講
书	書	書
国	国	國
万	万	萬
步	歩	步
德	徳	德
关	関	關
泽	沢	澤
用	用	用
日	日	日

あくまでほんの数例だけですが、よく見れば、日台が同じ漢字の場合、日中が同じ場合、中台が同じ場合、全部異なる場合、全部同じ場合、というパターンがあることとなります。…面倒?? いえいえ、実は中国の人も台湾の人も日本を学ぶときはやっぱり漢字に苦勞しているんです。漢字を使っている言葉どうしなのに、ね…。さて、たとえば文を書くようになります。

簡体字：你们很热情。 她们是中国人。 我是台湾人。
繁体字：你們很熱情。 她們是中國人。 我是臺灣人。(※)

※実際は台湾現地の人は“台灣”と書くことが多いようです。

この本で使うのは簡体字のみということにします。まあ、中国語の世界に入ったのですから、この際漢字のプロを目指すと思えば一石二鳥!!